

核医学診療科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] FDG PET-CT を用いた腫瘍体積の新しい測定法の開発とその臨床応用

[研究機関] 北海道大学病院核医学診療科

[研究責任者] 玉木 長良 （核医学診療科・科長／教授）

[研究の目的]

FDG PET-CT 検査を用いると、悪性腫瘍のブドウ糖代謝の強さを測定することができます。最近では、強さだけでなく腫瘍の大きさを本検査で測定する方法が使用され始めており、診療に役立てられています。今回、私たちは FDG PET-CT 検査から腫瘍のサイズを、小さな測定誤差で求める方法を考案しました。この方法の精度を評価するために、患者さんの画像の腫瘍体積を複数の医師が測定し、正しく測定できることを確認することが今回の研究の目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

悪性腫瘍の診断目的で、平成 21 年 1 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日の間に北海道大学病院核医学診療科で FDG PET-CT 検査を受けた方

●利用するカルテ情報

FDG PET-CT 検査の画像、患者さんの年齢、性別、身長、体重、血糖値、病歴、腫瘍の病理診断名、腫瘍の病期、治療の有無、治療内容、腫瘍再発の有無、治療後の経過等。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院核医学診療科

担当医師 真鍋 治、小林 健太郎

電話 011-706-5152 FAX 011-706-7155